

TO THE GLOBAL STAGE from KAGOSHIMA



鹿児島から
グローバルを越えて行く
個性を活かす
多様なステージへ



いわさきグループ

交流事業

鹿児島屈指の観光地である指宿、種子島、屋久島の3ヶ所でリゾートホテルおよび指宿、種子島の2ヶ所でゴルフ場を運営しております。オーストラリアの自社所有地を開発・牧畜・自然エリアとして活用し、牧畜エリアでは和牛の繁殖に取り組み、オーストラリア国内やグループ内のホテルでの提供や通信販売でも取り扱っております。



1956年開業 指宿いわさきホテル



1968年開業 いぶすきゴルフクラブ



1990年開業 種子島いわさきホテル



1995年開業 屋久島いわさきホテル



シニアゴルフトーナメント 毎年11月開催



1991年開業 種子島ゴルフリゾート



いわさき農園 (屋久島・種子島・奄美・指宿)



豪州リゾート開発



豪州 畜産事業



いわさきWagyu

生活事業

グループの様々な事業が連携して農産物から商品まで一貫して提供できる体制を確立し、「いわさきホテルズ」ブランド商品の開発・製造・販売を行っております。また、エネルギー事業、レンタカー事業やサービスエリア事業など様々な事業を通じて、鹿児島の生活を支え長年にわたり地域貢献を行っております。



エネルギー事業



白露酒造
享保15年創業の歴史ある酒蔵で、こだわりの本格焼酎を指宿山川の恵まれた自然の中で製造しております。



レンタカー事業

鹿児島給油所開設以来70年以上にわたり地域の石油・エネルギーを支え続け、現在鹿児島、宮崎にて22店舗の直営給油所を運営。

観光の足として欠かせないレンタカー事業を1991年より展開、現在鹿児島・宮崎・熊本のオリックスレンタカー8店舗を運営しています。

交通事業

鹿児島県下最大の陸上・海上交通および航空事業を網羅する交通ネットワーク。乗合バスや生活航路など地域の足として、また観光客の利便性を叶えるべく定期観光バスや貸切バスも展開し、公共交通機関として地域の発展に貢献しております。



鉄道会社の引き受けにはじまり、地域の公共交通網を維持・発展



路線バス



まち巡りバス



薩摩半島と大隅半島を結ぶ生活航路や、種子島・屋久島航路の開拓で県民の生活を支援



ジェットフォイル・トップピー



フェリーはいびすかす



鹿児島国際航空

1989年に就航した高速旅客船・トップピーは、種子島・屋久島への移動時間を大幅に短縮。生活様式を大きく変化させました。

鹿児島と種子島・屋久島間で毎日1往復運航、旅客・車両航送の他、種子島・屋久島の両島民の生活物資や産業物資の輸送を行っています。



桜島SA / サービスエリア事業



カーメンテナンス



いわさきのキッチンさづま



いわさきWagyuハンバーグ



ベイサイドウェルネスパーク



情報通信事業



リバティークラブ



いわさきホテルズビーフカレー



メディア事業



鹿児島交通観光



天文館・岩崎屋

自社農園の農作物を使用して、自社のセントラルキッチンでこだわりの商品を製造しています。これらの商品はホテルやSAのレストラン、岩崎屋、ネットなどで多くの方に販売しています。



いわさきコーポレーション(株)
常務取締役
鹿児島国際航空(株)
代表取締役社長
西 修平
Shuhei Nishi 1993年入社

今後の展望

観光・交通を主たる業種と位置づけるいわさきグループは、世界に脅威を与えた新型コロナウイルスにより未曾有の経験をしました。しかしながら、この経験により**組織体制の見直しや第一次産業、加工食品業・物販等、今まで力を注いでいない分野に目を向け、新しいビジネスモデルの構築を成そうとしております。**

これより未来に向け『転禍為福』の精神で、交通事業では利便性・生産性の向上を、観光・物販・エネルギー・サービス事業ではユーザー目線の満足度アップが図られるように、**事業理念を遵守しつつ南九州のリーディングカンパニーとして走り続けて参ります。**

Message

いわさきグループの様々なステージで
活躍する先輩社員から



岩崎産業(株) 海外営業部
蘇 晓霞 ソ ギョウカ
Xiaoxia Su 2014年入社

現在の業務内容は?

現在、岩崎産業(株)の海外営業部で勤務しています。

海外からの団体旅行の行程の企画提案から、ホテル・交通手段・その他の予約手配等が主な業務です。

コロナの影響で少なくなった観光客も、近い将来、また盛り返していくと思います。その時にたくさんのお客様をいわさきグループで受け入れられるよう、日々準備を整え、関連するさまざまな部署と連携し、業務に取り組んでおります。



就活生へのメッセージ

鹿児島は地方であっても、たくさん魅力があります。加えて、**いわさきグループは様々な事業を行っているため、色々な経験が得られる企業だと思います。**ぜひ、私たちと一緒にいわさきグループで鹿児島の魅力を感じ、その魅力を多くの人に伝えていきましょう。

グループに求める人物像

明朗活発な人材はもちろん静穏な人材でも可。また何かに特化した人材でも十分に聞えます。しかし、一番の人材は健康で挑戦心を持った人材を求めています。

どんな人材でも良いところを秘めているはず。

あなたという『人材』を、我々いわさきグループで勤務することにより『人財』に変えていきます。

まずは挑戦から始めませんか?



就活生へのメッセージ

自分が何に取り組みたいのか?
何が合っているのか?
福利厚生がどの程度か?
給料は高いか?
将来性は?

等々々々事を考え就活中かと思います。

社会に出ると必ず理想と現実の壁にぶつかります。壁を壊して前に進むか、よじ登って越えるか、遠回りするのか、あきらめて引き返すか等、色々な方法があります。自身の社会挑戦の中で人生計画を立て就職活動に立ち向かってください。

チャンスがあればぜひ一緒に同じステージで共に挑戦しましょう。皆様の元気をお待ちしております。



現在の業務内容は?

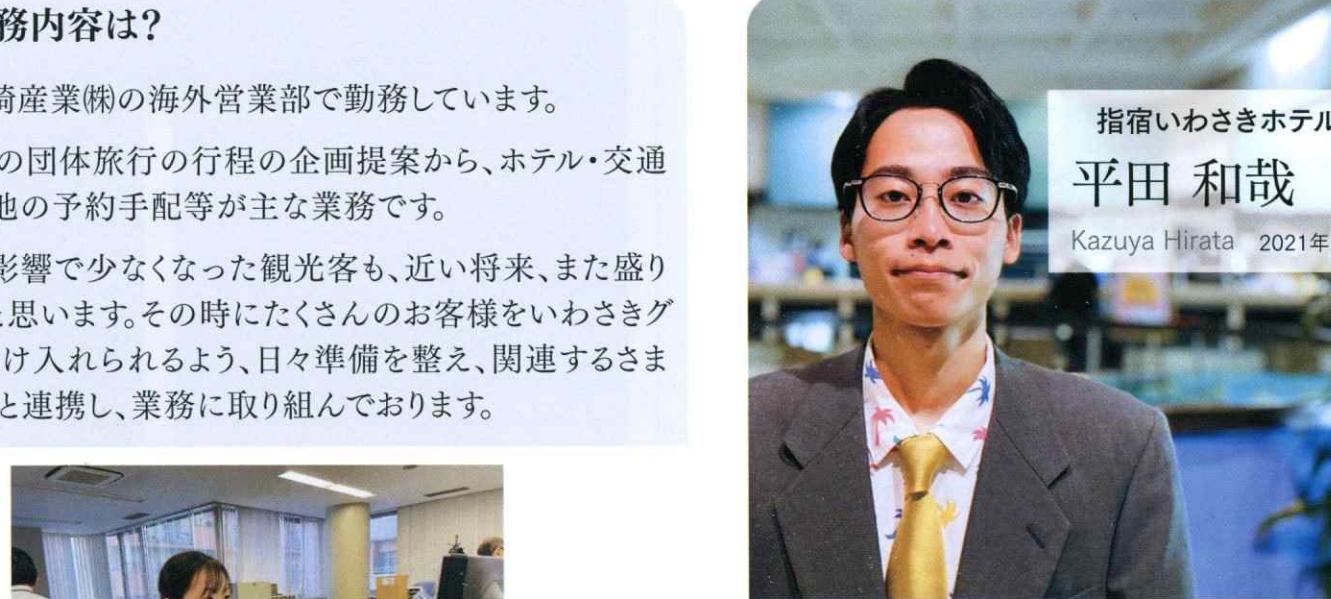
現在の業務内容は?

宿泊部に在籍し、フロントでのサービスを担当しています。主な仕事は、お客様のチェックインやチェックアウトの手続き、電話による宿泊予約の対応です。他にも、ホテル玄関でのお客様のお出迎え、お見送りなど様々な仕事を行っています。



就活生時代、苦労した事、 どのように乗り越えたか

どの仕事が自分にとって良いか、自分に出来る仕事があるかについて、はっきり分からぬことに苦労していました。自分の興味のあること、自分がしたい仕事を見つめ直し、それに合う企業を見つけ、しっかり企業研究をすることが、とても大事だと感じました。



仕事をするうえで大切にしている事

常に考えながら行動し、周りに気を配りながら業務を行うことが大事だと思っています。今、自分が優先的にしなければならない事は何か、逆算して効率よく仕事をするよう心がけております。



業務で印象深かった出来事

自分が予約を取ったお客様が宿泊された際、「予約の時からいろいろとありがとうございました。おかげで楽しい旅行が出来ました。」というお褒めの言葉を頂き、**自分の対応によってお客様が楽しい気持ちで旅行出来ていた事をすごく嬉しく思いました。**

今後の目標

外国からのお客様も増えている為、英語を勉強しようと考えています。大学時代も勉強しておりましたが、日常会話ができるぐらいの英語力を習得する為の努力をしていきたいです。



いわさきグループCEO

岩崎 芳太郎

Yoshitaro Iwasaki

変わったやつ(他人と違う人)こそが 人財(企業の宝)です

戦後教育の大きな欠陥は、画一化・規格化にあります。確かに高度成長期の企業社会においては画一化・規格化された人間は企業の歯車として大きな役割を担い日本社会の発展を支えてきました。しかし、現在の日本、そして地方がおかれている状況を鑑みると、インターローカル思想を持つわが社においては、仕事に携わる者の独自の発想や経験値こそが大きな力となります。経営者の経営戦略を具現化することは最低限求められますが、それ以上の仕事をすることをわが社で働くことの喜びとして欲しいです。

私が「変わったやつと仕事をしたい」と日々考える所以です。

社員一人ひとりの個性や人格を大切に。

オーナー企業だからこそ、経営者の哲学が生きるのです。

「オーナー企業」と聞いてどんなことを連想しますか？ネガティブな側面を思い浮かべる方が多いかもしれません、今日の日本の繁栄を築き支えてきた大企業のほとんどは、もとはといえば「オーナー企業」でした。「松下」「本田」「稻盛」・・・など、「オーナー企業」では企業内はもちろん対外的にも、常に経営者の「顔」が見えています。そして、経営者の経営哲学がそのまま企業の経営に反映されます。

経営哲学を具体的に表したもののが「事業理念」ですが、「自尊と自律による自助自立の実現」「道徳的かつ合理的な個の実現」など、企業としてはもちろん、社員一人ひとりに「自らを尊び自らを律し、ひとり立ちをする」ことや「一個人として道徳的であり合理的である」ことを求めています。つまり、いわさきグループの社員たることは、会社としてもそして社員自らも、一人ひとりの個性や人格を大切にしながら、道徳的かつ合理的な存在たることなのです。

「インターローカル」は「グローバル」を越えた思想です。

インターローカルとは、インターナショナル(国際)とローカル(地方)を組み合わせた私の造語です。

インターナショナルが国と国との関係を表現するのに対し、ローカルとローカルが国境や県境を越えて能動的かつ多面的に交流を行うことを表現するために創りました。

現在の日本における地方は、長引く経済の低迷に加え、地場産業の衰退、民営化や財政難等での地方切捨てのダメージも大きく、文化・経済の両面で地域の自立性と独自性が見失われ、将来の展望を見出せない状況にあります。これから時代に求められる視点は「インターローカル」です。

「日本の中の地方」、「アジアの中の地方」、「世界の中の地方」が自ら情報を発信することで、情報の交流・人の交流・物の交流を生み出すことができるのです。

日本を、アジアを、そして世界を巻き込んだ、ローカルからの地球規模のウェーブを興す原動力、それこそが「インターローカル」思想です。

- ・自尊と自律による、個人と地域の自助自立の実現
- ・道徳的かつ合理的な個の確立
- ・地域における公正な市民社会の実現
- ・地域ネットワークの構築によるグローバリズムへの参画と貢献
- ・個と全体との合理的な調和
- ・挑戦と創造による家業的(有人格的)経営の継承

いわさきグループの人間は「心でのりを考え」ます。
だから、その「心のあり方」が問われるのです。

「正直」「勤勉」「誠実」「親切」

…この4つは言うまでもありませんが、さらに、

挑战心と克己心

現状に甘んじることなく、失敗を恐れず行動し
自分に打ち勝つ力が必要です。

他尊心

自尊の念が充ちてこそ「他尊」の心が芽生えます。
「他尊心」は心でのりを考える原点です。

胆力

気力・知力・体力はもちろんですが、「胆力」がなければちゃんとした仕事はできません。

“変わったやつ”=人財を、私たちは求めています。

いわさきグループ沿革

1902年	創業者・岩崎與八郎 鹿児島県曾於郡岩川に生誕
1922年	岩崎商店(木材業)開業
1928年	郵便通送事業を開始
1930年	金輸出解禁により鉱山事業を開始
1940年	岩崎商店を岩崎産業株式会社に改組
1948年	オリンピック観光船設立
1951年	財団法人岩崎育英奨学会 設立
1956年	指宿観光ホテル オープン
1957年	鹿児島市に岩崎美術館を寄贈
1959年	指宿観光ホテル『ジャングル浴場』オープン
1960年	鹿児島商船(㈱)設立
1963年	佐多岬有料道路の開通
1964年	南薩鉄道㈱・三州自動車(㈱)を合併させ鹿児島交通(㈱)として事業開始
1966年	南海郵船(㈱)設立
1968年	指宿ゴルフクラブ開設コース オープン いわさきグループ初代 岩崎與八郎 鹿児島商工会議所会頭就任
1969年	伊豆石廊崎ジャンクルパーク オープン
1972年	豪州岩崎産業(㈱)設立 指宿いわさきホテル オープン

1981年	いぶすきゴルフクラブ 第1回カシオワールドオープン開催
1988年	いわさきグループ二代目 岩崎福三 鹿児島商工会議所会頭就任
1989年	高速艇ジェットフォイルTOPPYを種子島・屋久島路線に就航
1990年	コスモリゾート種子島いわさきホテル オープン
1991年	コスモリゾート種子島ゴルフクラブ オープン
1995年	屋久島いわさきホテル オープン
2001年	(株)CS九州(現 インターローカルメディア(株))設立
2009年	現代ユニバースいわさき 発足
2013年	いぶすきゴルフクラブ 第1回いわさき白露シニアゴルフトーナメント開催
2017年	いわさきグループ三代目 岩崎芳太郎 鹿児島商工会議所会頭就任
2019年	種子島いわさきホテル リニューアルオープン
2021年	いぶすきゴルフクラブ 第87回日本プロゴルフ選手権大会開催
2022年	天文館・リバティーハウスに岩崎屋 オープン 創業100周年 鹿児島空港に「いわさきのキッチンさつま」 オープン

... and next 100 years

いわさきの新プロジェクト 続々進行中



ホテル リニューアル(霧島)



垂水フェリー新造船



開聞山麓 リゾート再開発

グループ概要

企 業 名	いわさきグループ(岩崎産業株式会社)
代 表 者	代表取締役 岩崎芳太郎
所 在 地	〒892-8518 鹿児島市山下町9番5号 岩崎ビル 電話: 099-223-0112 〒104-0041 東京都中央区新富1-13-23 ミツヤ第5ビル3F 電話: 03-3555-1388
支 店 営 業 所	鹿児島(鹿児島/指宿/霧島/種子島/屋久島など) 東京・福岡・熊本・宮崎・オーストラリア他
創 業 年	1922年
資 本 金	44億円(グループ総合)
年 商	385億円(グループ総合)
従 業 員 数	約2,150名(うち男性約1,550名・女性約600名)

事業内容

- ・ホテル事業(指宿・種子島・屋久島)
- ・ゴルフ場事業(指宿・種子島)
- ・バス事業・エネルギー事業・酒類製造・販売業
- ・海運事業・外食事業
- ・レンタカー事業(鹿児島・宮崎・熊本)
- 他、農業、水産養殖事業、食品加工販売事業、広告事業、情報通信事業、不動産事業、衛星TV事業など



築いた100年を

next 100 years IWASAKI GROUP

次の100年へ

いわさきグループ(岩崎産業株式会社)

〒892-8518 鹿児島市山下町9番5号 岩崎ビル 代表電話：099-223-0112

2024

いわさきグループ 
www.iwasaki-group.com

